



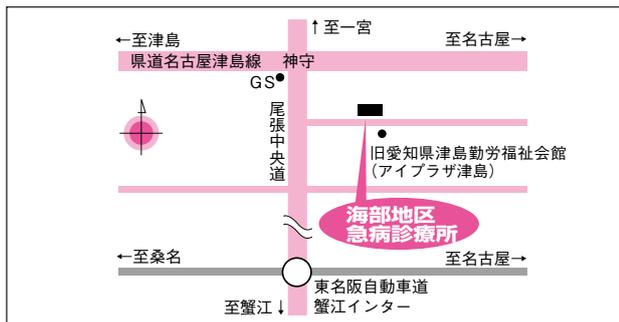
1月の平日夜間・休日診療のご案内

●平日夜間診療・休日診療のお問合せは、下記へお尋ねください。

海部南部消防署 ☎52-0119
救急医療情報センター ☎26-1133
海部地区急病診療所 ☎25-5210

海部地区急病診療所 津島市義原町字郷西37		
診療科目	診療日	受付時間
内 小 児 科	土曜	午後6時～午後8時30分
	日曜 祝日・休日	午前9時～午前11時30分 午後1時～午後4時30分 午後6時～午後8時30分
	上記以外の 月曜～金曜	午後8時30分～午後11時
歯 科	日曜 祝日・休日	午前9時～午前11時30分 午後2時～午後4時30分

ホームページ <http://amaq.sakura.ne.jp>



病状等のお問合せは、受付時間内に直接お電話してください。

くすり安心電話

- 内 容 くすり、医療用品等に関する緊急の相談、質問、問合せ
- 電話番号 090-2136-3858
- 対応時間 午後9時～翌朝9時

休日の診療は以下のとおりです。

<外科>は、海部郡・津島市・愛西市・弥富市・あま市内の在宅当番医による輪番制で行っています。

<内科>は、海部地区急病診療所で行っています。

週末の担当病院です

休日診療(外科) 午後5時以降は消防署へお尋ねください。専門外の患者さんは、お断りする場合があります。

◆診療時間	土曜	午後1時～午後5時	日曜・祝日	午前9時～午後5時
1 (日・祝)	彦 坂 外 科	25-8355	津島市	
2 (月・振休)	服部整形外科皮膚科	65-1200	弥富市	
3 (火)	後 藤 整 形 外 科	25-5511	津島市	
7 (土)	わたり整形外科	052-449-6699	あま市	
8 (日)	森整形外科クリニック	052-445-5050	あま市	
9 (月・祝)	小 西 整 形 外 科	052-875-7178	あま市	
14 (土)	そぶえ整形外科	67-5010	弥富市	
15 (日)	小林クリニック	052-444-4500	あま市	
21 (土)	もりや整形外科	052-445-3711	あま市	
22 (日)	こじま整形外科	25-9911	愛西市	
28 (土)	は せ 川 外 科	24-3370	津島市	
29 (日)	鈴 木 整 形 外 科	28-8838	愛西市	
2月				
4 (土)	た な か 整 形 外 科	65-5353	弥富市	
5 (日)	つつみ整形外科クリニック	97-0223	蟹江町	
11 (土・祝)	か み 形 成 外 科	22-2077	愛西市	
12 (日)	駅前ふじたクリニック	052-462-0222	あま市	
18 (土)	後 藤 整 形 外 科	25-5511	津島市	

災害用伝言ダイヤル171を知っておきましょう

●「171」をダイヤルし、利用ガイダンスにしたがって伝言の録音・再生をしてください。

伝言の録音

171

録音の場合は 1

(×××)×××-××××

録音

ガイダンスが流れます。

ガイダンスが流れます。

※被災地の方も、被災地以外の方も、被災地の方の電話番号を市外局番からダイヤルしてください。

ガイダンスが流れます。

(30秒以内)

伝言の再生

171

再生の場合は 2

(×××)×××-××××

再生

まず最初に①食べ物を認知する②食べ物を口に入れて噛む③食べ物を舌を使って喉へ送り込む④食べ物を飲み込む⑤飲み込んだものを食道から胃に送る、といった一連の動作のうち私達が一番最初に行なうのが安定した食べる環境を整える事です。グラグラした歯はないか、入れ歯は合っているか、モグモグ噛んで食べられるのかはとても重要です。また入れ歯に関して言えば、ただ入れておくだけではいけません。しっかり噛める入れ歯を使う事で食事の質が変わります。飲み込めるもの、誤嚥しないものを採るのではなく、その方の好きなものをどういう形にしてどう食べて頂けるか・・・そんなところまでも考えていけると思えます。ムセが起り危険と判断する前に、今一度その方が噛める状態なのか、入れ歯はきちんとした噛み合わせになっているのかなど、食事の姿勢も含めて歯科と相談してみたいかがでしょうか。

(海部歯科医師会)

歯の健康講座 その413

「在宅歯科医療」

在宅歯科医療において最も大切なのは、その方がどう過ごしたいか、ご家族がどうしたいか、と向き合う事です。生きる最期の時間を共有し、共に過ごす喜びをご家族と共に考えていく。それが歯科における「在宅医療」であり「食支援」です。まさにお口の健康がその方の幸せ寿命と直結し、尊厳ある生活が営まれていく過程を私達は共に支えていきたいと考えています。

食べ物を認知し、送り込む動作の事を摂食・嚥下と言います。

その食べ物を食べる動作のうち、その方のどこに問題点があり、どこをどう変えていかなければならないか、その方の身体の状態や認知機能により症状は様々です。